

事務事業評価シート

H28(標準事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	教育委員会事務局
	19099-1	青少年健全育成費	室名	生涯学習室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財	会計 一般会計
	基本施策	01:子どもたちの学びと健全育成	務	款 教育費
	施策の方向	07:青少年の健全育成と青少年活動の促進	科	項 青少年対策費
体系	戦略プロジェクト		目	目 青少年対策費

② 目的・概要	対象	青少年と青少年に関わる地域の方々
	目的	家庭・学校・地域が一体となって青少年が安全且つ心豊かに成長できる社会環境づくりを進める。
	概要	『「亀山っ子」市民宣言』の理念に基づき、青少年の健全な育成のために地域・家庭等がそれぞれ何ができるかの取り組みに対する支援を行う。

		27年度	28年度
①	名称	「亀山っ子」市民宣言PR活動	計画値
	補足	「亀山っ子」市民宣言の内容を浸透させるため、各種会議などでPRを行った回数	実績値 4 単位 回
②	名称	子どもSOSの家の登録件数	計画値
	補足		実績値 771 単位 件
③	名称	サマーキャンプのボランティア人数	計画値
	補足	サマーキャンプの運営に関わったボランティアスタッフの人数	実績値 90 単位 人
④	名称		計画値
	補足		実績値 単位

年度計画				年度実績							
④ 事業の計画・実績	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの防犯対策として防犯ブザーの配布(小1、中1) 「子どもSOSの家」の周知 サマーキャンプなどの活動支援や育成者・指導者育成 青少年育成団体への補助金交付(青少年育成市民会議・子ども会育成者連絡協議会) 日本ボーイスカウト鈴鹿地域協議会への青少年活動謝礼金交付 				総人件費 ①	4,603	平均給与額×③				
					一般職員人件費 ②	3,662					
					所要人員 ③	0.50					
					臨時職員人件費 ④	941					
					事業費	計画額	予算額	決算額	受益者負担額 ⑤		受益者負担率 ⑤ / ⑥
					国庫支出金						
					県支出金						
					地方債						
					その他		52	50			
					一般財源		4,788	4,736			
再掲	翌年度への繰越額										
	前年度からの繰越額										
	総人件費		①	4,603							
	総コスト		⑥	9,389							

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	「亀山っ子」市民宣言の意義や具現化行動について、青少年育成市民会議による具現化行動計画の実践を進めるとともに、青少年健全育成のために大人が行う行動として、SOSの家や愛の運動、サマーキャンプなどの実践についての支援を行った。	総合判定 A 順調に進んだ
	【反省点・課題】	市民宣言の周知や意志共有を進めることができたが、地域まちづくり協議会などとの意志共有を図って地域活動へと展開していく必要がある。	
	【改善の方向性】	生涯学習計画に基づいて、青少年健全育成を地域の課題としてとらえ、その担い手育成のための学びの展開を進める	
事業目的の妥当性: 適切		有効性: 適切	最終評価確認者: 生涯学習室長 亀山 隆